

小規模橋梁のリバウンドハンマー強度について

側面

38.5	38.0	36.0	43.5	38.0	42.5
42.5	42.5	44.0	45.0	35.5	47.5

12 点合計 493.5 平均 41.1 偏差 20%内

$F = -18.0 + 1.27R_0$ で計算 想定圧縮強度 34.2N/mm^2

天井面

48.5	43.0	53.5	55.5	47.5	49.5
46.0	61.5	56.5	50.0	48.5	53.0

12 点合計 613.0 平均 51.1 偏差 20%を超える 61.5 を除く

11 点合計 551.5 平均 50.1 偏差 20%内

上向き補正 51.1 \Rightarrow 45.2

$F = -18.0 + 1.27R_0$ で計算 想定圧縮強度 39.4N/mm^2

側面より上面の方がやや強度が高いことは理屈どおりである。
また、いずれも設計基準強度を十分に満たしている判断できる。

以上